

# 宇都宮市歴史年表 1

時代	年代	宇都宮の歩み	日本の歩み	宇都宮学	
旧石器時代	約3~4万年前	落とし穴を使って狩りをする（飛山の落とし穴） 石器を用いた狩りを行う （瑞穂野団地遺跡、上の原遺跡）	人類が日本列島で生活をするようになる  石器を用いた狩りを行う （群馬県の岩宿遺跡、沖縄県の山下洞窟など）	宇都宮の幕開け	
縄文時代	草創期 約12000年前	洞穴（岩陰）を利用して生活する（大谷寺洞穴遺跡） 竪穴住居がつくられる（野沢遺跡）	海水面が上昇し、日本列島が現在の形になる		
	早期 約10000年前				
	前期	約6000年前			青森県の三内丸山遺跡で、大規模なムラ、大型竪穴建物などがつくられる
		約5000年前	拠点となるムラがつくられる（根古谷台遺跡） 生活が安定し、人口が増加、大規模なムラがつくられる （竹下遺跡、御城田遺跡、下西原遺跡、梨木平遺跡） 装飾的な文様の土器がつくられる		火焰型土器がつくられる
	中期				
	後期	約4000年前	気候の寒冷化が進み、ムラの規模が縮小する （石川坪遺跡、刈沼遺跡）		土製仮面や土偶などがつくられる
晩期	約3000年前				
弥生時代	前期	稲作や弥生土器などの弥生文化が伝わる	稲作と金属器が大陸から伝わる 水田近くの台地に定住してムラがつくれ、クニに発展していく		
	中期	約2100年前 野沢遺跡	57年 倭の奴国王が漢（後漢）に使いをおくる		
	後期	二軒屋遺跡	239年 卑弥呼が魏に使いをおくる 古墳がつくられはじめる		
古墳時代	前期	茂原古墳群			
	中期	約1600年前 東谷古墳群（笹塚古墳） 塚山古墳群	391年 朝鮮半島に兵を出し、高句麗と戦う  このころ大仙古墳がつくられる		
	後期		478年 倭王武が中国の南朝に使いを送る		
			538年 仏教が伝わる		

飛鳥時代		戸祭大塚古墳、長岡百穴古墳	593年	聖徳太子が摂政になる
		上神主・茂原官衙遺跡 下毛野古麻呂が大宝律令の作成に携わる	604年	聖徳太子が十七条の憲法を定める
奈良時代			645年	大化の改新
		千手観音像（大谷観音・大谷寺）がつくられる	701年	大宝律令が定められる
平安時代			710年	平城京に都を移す
	838年	二荒山神社が現在の場所に遷される	743年	墾田永年私財法
	927年	二荒山神社が、延喜式の中で、「下野国河内郡一座 大二荒山神社 名神大」となる	794年	平安京に都を移す
		源頼義が戦勝祈願で二荒山神社を訪れる	935年	平将門の乱（～40）
鎌倉時代	1189年	源頼朝が戦勝祈願で二荒山神社を訪れる 宇都宮朝綱が源頼朝側について戦う	1051年	前九年の役（～62）
			1167年	平清盛が太政大臣になる
	1205年	宇都宮頼綱が幕府から謀反の疑いをかけられ出家し、蓮生と名乗る	1185年	源頼朝 守護・地頭をおく
	1235年	蓮生が藤原定家に中院山荘の障子の色紙和歌を依頼	1192年	源頼朝が征夷大將軍となる
	1281年	宇都宮貞綱が蒙古軍征伐の大將軍として出陣	1203年	北条時政が執権となる
	1283年	宇都宮弘安式条の制定	1221年	承久の乱 京都に六波羅探題設置
室町時代	1333年	宇都宮公綱が紀清両党とともに楠木正成と戦う	1232年	北条泰時が御成敗式目を定める
			1274年	文永の役
	1351年	宇都宮氏綱が越後・上野の守護となる	1281年	弘安の役
	1380年	宇都宮基綱が茂原で小山義政と戦い戦死 宇都宮満綱が長楽寺に銅像阿弥陀如来像（汗かき阿弥陀）を奉納	1333年	鎌倉幕府が滅びる
	1405年		1334年	後醍醐天皇による建武の新政
安土桃山時代	1418年	宇都宮持綱が上総の守護となる	1338年	足利尊氏が征夷大將軍となる
	1590年	秀吉が宇都宮に着陣し、宇都宮仕置きを行う	1378年	足利義満が室町に幕府を移す
	1592年	国綱が秀吉の催促で文禄の役に出陣	1392年	南北朝が統一される
	1597年	秀吉が国綱の所領を没収 宇都宮氏の没落	1467年	応仁の乱（～77）
			1573年	織田信長が室町幕府をほろぼす
			1590年	豊臣秀吉が全国を統一
			1592年	文禄の役（～93）
			1597年	慶長の役（～98）

文武に秀でた宇都宮氏

# 宇都宮市歴史年表 2

江戸時代	1617年	二代将軍徳川秀忠が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1600年	関ヶ原の戦い	城下町 宇都宮		
	1619年	本多正純が宇都宮城主となり、城下を整備	1603年	徳川家康が征夷大将軍となる			
	1625年	三代将軍徳川家光が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1615年	大阪の陣 豊臣氏が滅びる 武家諸法度の制定			
	1663年	四代将軍徳川家綱が日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1635年	参勤交代制度が定められる			
	1723年	五十里洪水により今泉・埴田などが水害により被害	1716年	徳川吉宗の享保の改革（～45）			
	1728年	八代将軍徳川吉宗 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1787年	松平定信の寛政の改革（～93）			
	1766年	宇都宮藩内で大洪水で被害	1841年	水野忠邦の天保の改革			
	1776年	十代将軍徳川家治 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1854年	日米和親条約が結ばれる			
	1808年	蒲生君平 「山陵志」を刊行	1858年	日米修好通商条約が結ばれる			
	1843年	十二代将軍徳川家慶 日光社参の際に、宇都宮城に宿泊	1867年	大政奉還 王政復古の号令			
	1859年	宝木用水完成する	1868年	戊辰戦争（～69）			
	1862年	幕府が宇都宮藩による山陵修補を許可する	1869年	版籍奉還			
	1864年	天狗党が宇都宮を訪れる	1871年	廃藩置県			
	1868年	宇都宮藩及び官軍が旧幕府軍に敗れるが、その後官軍が宇都宮城を奪還する	1872年	学制発布			
	明治時代	1869年	戸田忠友 宇都宮藩知事となる	1873年		徴兵令 地租改正	戦災を生き抜いたまち 宇都宮
		1871年	宇都宮県が設置される 石井村に大崎商舎を設立	1877年		西南戦争がおこる	
		1873年	二荒山神社 県社に降格 宇都宮県を廃止し、栃木県に併合	1885年		内閣制度が創設される	
1878年		宇都宮に河内郡役所開庁	1889年	大日本帝国憲法が発布される			
1883年		二荒山神社 国幣中社に復格	1894年	日清戦争がはじまる（～95）			
1884年		県庁が栃木から宇都宮に移転	1901年	八幡製鉄所操業開始			
1885年		宇都宮駅開業 東北本線大宮・宇都宮間が開通	1904年	日露戦争がはじまる（～05）			
1889年		宇都宮町制を施行 人口3万5234人	1905年	ポーツマス条約が結ばれる			
1896年		市制施行	1910年	韓国併合			
1897年		人車軌道（宇都宮軌道運輸会社）が開業	1914年	第一次世界大戦に参戦			
1902年		栃木県内で大暴風雨	1918年	米騒動がおこる			
1906年		宇都宮市内に電話が開通	1920年	国際連盟に加盟			
1907年		第14師団司令部の設置が決定					
1910年		大暴風による被害を受ける					
1912年		宇都宮瓦斯株式会社設立 ガスの供給が始まる					
大正時代		1916年	上水道の給水が始まる				
		1919年	第14師団がシベリア出兵				

昭和時代	1931年	東武宇都宮駅開業 東武鉄道宇都宮線開通	1923年	関東大震災
			1925年	男子普通選挙が成立、治安維持法が公布
			1931年	満州事変がおこる
			1937年	日中戦争がおこる
			1938年	国家総動員法公布
			1941年	太平洋で戦争ははじまる（～45）
	1943年	中島飛行機宇都宮製作所が横川村に開所	1944年	本土空襲がはじまる
	1945年	空襲を受け市街の大半を焼失	1945年	広島・長崎に原子爆弾投下 ポツダム宣言受諾 降伏
	1947年	人口が10万人をこえる	1946年	日本国憲法が公布される
	1951～55年	町村合併（平石・清原・横川・瑞穂野・豊郷・国本・城山・富屋・篠井・姿川・雀宮）	1951年	サンフランシスコ平和条約 日米安全保障条約が結ばれる
	1961年	宇都宮工業団地（平出工業団地）の分譲が開始	1960年	日米安全保障条約の改定
	1972年	東北自動車道 岩槻・宇都宮間が開通	1964年	東京オリンピック大会開催
	1974年	清原工業団地の分譲が開始	1972年	札幌冬季オリンピック大会開催 沖縄諸島が日本に復帰
	1977年	瑞穂野工業団地の分譲が開始	1973年	石油危機
	1980年	新4号国道が開通 宇都宮タワーが完成		
	1982年	東北新幹線大宮～盛岡間が開業		
	1984年	清原工業団地内で「'84とちぎ博」を開催		
1986年	市の木に「イチヨウ」を制定			
平成時代	1991年	うつのみや遺跡の広場開園	1987年	日本国有鉄道が分割民営化される
	1996年	市制100周年を迎える 中核市となる 宇都宮美術館開館 宇都宮環状道路（宮環）全線開通	1991年	ベルシャ湾岸戦争
	2005年	飛山城史跡公園開園	1995年	阪神・淡路大震災
	2006年	市制110周年を迎える	1998年	長野冬季オリンピック・パラリンピック大会開催
	2007年	市町合併（河内・上河内）、人口が50万人をこえる		
	2011年	北関東自動車道全線開通	2011年	東日本大震災
	2016年	市制120周年を迎える		